



宮澤靖代表理事

## 謹賀新年

# 栄養経営士515人が 共に成長していきける1年に!

2014年5月に設立した一般社団法人日本栄養経営実践協会は、今年で設立5年目を迎えました。栄養経営士は515人、栄養経営サポーターも23人に増えています(2018年1月5日現在)。本年1月には、関東・九州・北海道に続く4番目の地域支部として、東海支部の開設が予定されています。宮澤靖代表理事より、新年のご挨拶を申し上げます。

**管理栄養士はどんな貢献ができるかを  
真剣に考えなければならぬ年**

新年、明けましておめでとうございます。本協会は皆さまのご指導・ご鞭撻により、設立5年目を迎えることができました。厚く御礼申し上げます。

本年4月、診療報酬・介護報酬の同時改定が予定されています。私たち管理栄養士にとっても、医療介護従事者としてどのような貢献ができるかを、真剣に考えなくてはならない年になるでしょう。

**「地域」がキーワード  
さまざまな場で信頼関係の構築を**

地域医療構想により、医療機関の機能分化がより明確化していく中で、管理栄養士は所属施設の役割に合わせた栄養療法を行うことが、今以上に求められてくると思います。

本協会ではそのような状況を鑑みながら、基本方針である「マネジメント力と臨床スキルの向上」を柱に、引き続き栄養経営士の養成に尽力していく所存でございます。

本年1月28日に、全国で4番目の支部として、東海支部が設立する予定です。皆さまのご尽力に、改めて感謝申し上げます。

**栄養経営士の仲間とのつながりを強め  
支え合いながら進んでいこう!**

3月24日に開催される第3回「全国栄養経営士のつどい」札幌会場では、全国の栄養経営士の皆さまとお会いできることが楽しみみのひとつです。今大会のテーマは「栄養経営で地域をつなぐ」ですが、「地域」はまさに今年のキーワード。栄養経営士の視点でマネジメン

ト力を発揮しながら、医療・介護・在宅などさまざまな場面で、さまざまな人たちと信頼関係を築いていくことが重要です。そのためには、地域の連携が欠かせません。

管理栄養士が1人しかいない施設も多いと思いますが、栄養経営士の横のつながりを活用することで、決して一人ではないことを確認し合いながら、課題や対策を一緒に考えていける機会が増えることを願っています。

現在、本協会の会員(栄養経営サポーターを含む)は538人です。こんなにも多くの方が、われわれの考え

に賛同してくださっていることを、心強く思います。日々の業務の中で、ご苦労もあるかと思いますが、栄養

経営士のつながりを支え、ぜひ、自分が信じた道を進んで行ってほしいと思います。また、8社の法人賛助会員の皆さまには、新たな力の養成と若い人材の育成について、本協会と歩みを共にしていただくことに、深く感謝申し上げます。

今年も、基礎講習等で全国を回る予定です。が、私自身、そのような活動を通して、皆さまにたくさんのことを教えていただいています。その代わりに、私は自分が持っているマネジメントの知識やノウハウを、惜しむことなくお伝えしたいと思っています。

栄養経営士の皆さまが共に成長できる1年となることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

**Nestlé HealthScience**  
 ネスレ日本株式会社  
 ネスレヘルスサイエンスカンパニー

〒140-0002  
 東京都品川区東品川2-2-20  
 天王洲郵船ビル20F  
 TEL: 03-5769-6227  
 http://www.nestlehealthscience.jp/

“食物のチカラ”で  
 新たな価値を創造します。  
 日清オイリオグループ株式会社



“植物のチカラ”

健医食営業部部長  
 森川 聡

東京都中央区新川一丁目23番1号  
 TEL: 03-3206-5636  
 FAX: 03-3206-5687  
 http://www.nisshin-oillio.com

食の探求により、「おいしさ+α」  
 をお客様へお届けし、  
 新たな生活スタイルの提案をします



アサヒグループ食品株式会社

代表取締役社長  
 尚山 勝男

〒150-0022  
 東京都渋谷区恵比寿南2-4-1  
 TEL: 03-6303-3250  
 FAX: 03-3714-6123  
 http://www.asahi-gf.co.jp/

あっ!! というような製品を  
 ご提案します!!



アイドゥ株式会社

代表取締役社長  
 位田 毅彦

〒510-0943  
 三重県四日市市西日野町256  
 TEL: 059-329-6920  
 FAX: 059-329-6917  
 info@ai-do.jp http://www.ai-do.jp



第3回「全国栄養経営士のつどい」in札幌 プログラム

講演内容と演者(敬称略)	
開会挨拶 10:30~10:40	宮澤 靖 一般社団法人日本栄養経営実践協会代表理事 児玉佳之 医療法人社団佳生会理事長/日本栄養経営実践協会北海道支部支部長
講演 10:40~11:30	2018年度医療・介護W報酬改定が及ぼす 栄養分野への影響(仮) 塩澤信良 厚生労働省保険局医療課
講演 11:30~12:20	北海道の地域医療における栄養管理の重要性と 栄養経営士の責務(仮) 児玉佳之 医療法人社団佳生会理事長/日本栄養経営実践協会北海道支部支部長
講演 13:10~14:00	地域における多職種連携の実践(仮) 秋山正子 認定NPO法人マギーズ東京共同代表理事
実践報告 14:20~15:35	栄養経営士による現場からの実践報告
協会理事 特別セッション 15:45~16:40	栄養経営士がつなぐ地域の未来とは(仮) <座長>宮澤 靖 一般社団法人日本栄養経営実践協会代表理事
懇親会 17:00~18:50	全国栄養経営士情報交換会

※1月10日現在。プログラムは変更になる可能性があります。

# 多職種で考えよう！

## 第3回「全国栄養経営士のつどい」in札幌 プログラム決定

3月24日(土)に開催される第3回「全国栄養経営士のつどい」in札幌のプログラムが決定した。見どころ満載の本大会について、詳細を紹介する。

第3回札幌大会のテーマは「栄養経営で地域をつなぐ」栄養経営士に求められる新たな役割。これを追求するために、栄養経営士のみならず「多職種」を考えていくというのが本大会の大きな特徴のひとつ。それを象徴するのが、がん患者を支援する癒しの場「NPO

法人マギーズ東京」を立ち上げた訪問看護師の秋山正子さんによる講演だ。秋山さんからは実際の活動をふまえたうえで、管理栄養士・栄養経営士とどう地域を語っていただくことになっている。地域包括ケアシステム時代に突入し、栄養経営士も看

護師やセラピストなど多職種との関わりは欠かすことができない。多くのヒントを得られる内容となるだろう。そして、厚生労働省保険局医療課の塩澤信良さんの講演では、2018年度の医療・介護W報酬改定について改めて解説していただく。栄養部門の運営に



において、効果的かつ効率的な取り組みを考えるための最新情報をキャッチする機会にしてほしい。

協会理事特別セッションでは、宮澤靖代表理事を座長に複数の当大会テーマについてディスカッションを行うことになっており、ライブ感満載の展開が期待される。

そのほか、児玉佳之北海道支部長からは、地域における栄養管理の重要性について、実践報告では現場で活躍する栄養経営士からのリアルで共感性の高い報告が予定されている。

プログラム終了後は、全国の栄養経営士と交流できる貴重な機会として、同フロアにて懇親会を行う予定だ。開催まで約2か月。ぜひ、多くの皆さまの参加をお待ちしている。

## 第2回「全国栄養経営士のつどい」福岡大会 実践報告に挑戦した栄養経営士からのメッセージ

<p><b>もり しげお</b> <b>森 茂雄さん</b> JA愛知厚生連 稲沢厚生病院 栄養科係長</p> <p>報告会に参加すると、良い刺激を受けます。「全国栄養経営士のつどい」には、積極的な人たちが集まります。一緒に時間を共有することは、明日への活力になります。人前での発表は、緊張するし避けたいところですが、人前で声に出して伝えることは、皆さんの職場で管理栄養士として実践するための練習になります。不安に思っている人も、安心してください。同じ目的の人たちが集まっています。発表しやすい雰囲気ですから、気楽にエントリーしましょう。</p>	<p><b>こねもり ともこ</b> <b>小根森 智子さん</b> 佐賀県医療センター好生館 栄養管理部 栄養管理長</p> <p>これまで、成り行きで何となく進めてきた自分の業務・取り組みをまとめ、振り返るよい機会となりました。また、ほかの方の話や考え方を聞くことで、とても勉強になりました。日々の業務に追われていると、どうしても目の前のことに汲々としてしまいがちです。さまざまな立場の栄養経営士の方々の話は、専門的な栄養管理はもちろん、広い視野で栄養経営を考え実践するために、たいへん参考になります。札幌大会の実践報告でも、皆さんの取り組みや考えを、ぜひ聞かせてください。</p>	<p><b>ながしま しずこ</b> <b>長島 静子さん</b> 社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院 栄養科科長補佐</p> <p>昨年、福岡で開催された第2回「全国栄養経営士のつどい」で発表の機会をいただきました。これまで自院で取り組んできた管理栄養士としての業務の振り返りができ、また、ほかの病院での取り組みを聞くことによって、栄養経営士・管理栄養士としてのこれからの方向性が明確になったように思います。「栄養科をマネジメントする」という大きな課題を、自分だけではなく、皆さんも同じように難しく感じたり、悩んだりしているのだということが伝わってきました。その解決のヒントを学べる場だと思います。</p>	<p><b>とわたり</b> <b>戸渡 まゆみさん</b> 遠賀中間医師会 おんが病院 管理栄養士</p> <p>実践報告で発表に挑戦したことで、新たな目標が見つかり、次につなげることができました。会場からの質問や反応は、当院NST内でフィードバックすることができ、次年度に向けた励みにもなり、感謝しております。「全国栄養経営士のつどい」は、第1回東京大会から参加させていただいています。同じ悩みを持ちながら、解決に向けて実践されている皆さんの報告を聞くことで、大変心強く、頑張る気力がわきました。私は現在、産休中のため札幌大会には行けませんが、復帰したらまた参加したいと思います。</p>
---	---	---	--

世界に美味しいしあわせを

マルハニチロ株式会社

〒135-8608  
東京都江東区豊洲三丁目2番20号  
TEL: 03-6833-4191  
FAX: 03-6833-0115  
http://www.maruha-nichiro.co.jp

食べる喜びを  
皆様にお届けすること  
それが当社の使命です。

ヘルシーフード株式会社

代表取締役 黒田 賢

〒191-0024  
東京都日野市万願寺1-34-3  
TEL: 042-581-1191  
FAX: 042-581-2170  
https://www.healthy-food.co.jp

株式会社フーズリンク

代表取締役  
山下 純弘

〒729-0141  
広島県尾道市高須町4792-10  
TEL: 0848-56-2188  
FAX: 0848-56-2189

ソフミート、まごころすいーつ

林兼産業株式会社

〒750-8608  
山口県下関市大和町二丁目4番8号  
TEL: 083-266-1191  
FAX: 083-261-1075  
http://www.hayashikane.co.jp/mk-club/



# 栄養経営士が知っておきたい! イベント 情報掲示板

栄養経営士に求められるのは、さまざまな情報へのアンテナを張り、自身の知識・スキルを常にアップデートしておくこと。そのための貴重な機会である、全国で開催されるイベント情報を、支部の研究会を中心に掲載します。

## 九州支部

### ジェネラリストとしての管理栄養士を育成する 栄養経営士九州支部研究会

○日時：2月10日(土)10:00~16:30

○プログラム：

- 講演①「在宅医療に求められる管理栄養士の現場力と課題」  
小淵智子氏(医療法人にのさかクリニック/管理栄養士)
- 講演②「回復期リハ病棟におけるチーム医療のあり方とこれからの管理栄養士の役割」  
西岡心大氏(長崎リハビリテーション病院栄養管理室長、口のリハビリテーション推進室長/管理栄養士)
- 講演③「医師の働き方が変われば、チーム医療が大きく変わる」  
園田幸生氏(済生会熊本病院/医師)

※研究会終了後、会場近隣で懇親会を開催予定。

- 会場：深見ビル地下1階C会議室(福岡市博多区)
- 参加費：栄養経営士・基礎講習修了者3,000円(税込)  
一般4,000円(税込)

○お問い合わせ：日本栄養経営実践協会九州支部  
(日本医療企画九州支社内)  
TEL:092-418-2828(担当:杉安)

## 九州支部後援セミナー

### 管理栄養士のための基礎医学講座 ～臨床検査Ver.第二弾～

九州女子大学家政学部栄養学科教授(医師)で、わかりやすい講義に定評がある三浦公志郎氏が講師を務め、大人気の基礎医学講座。その「臨床検査Ver.」待望の第2弾開催が決定した。講座では、「臨床検査(数値データ、画像データ、心電図)を読む基礎知識」「血液検査、血液組成や異常について」「臨床検査医学についての医学的知識と栄養管理」といった管理栄養士が他職種との連携を円滑にするために必要な基礎医学を学び、症例検討も行う。

○日時：2月17日(土)10:30~16:30

○会場：九州ビル8階 桐の間(福岡市博多区)

○参加費：栄養経営士・基礎講習修了者7,000円(税込)  
一般8,000円(税込)

○お問い合わせ：日本医療企画九州支社  
TEL:092-418-2828(担当:白水)

## 学会情報

### 第33回日本静脈経腸栄養学会学術集会

- テーマ：あらためて腸を考える
- 日程：2月22日(木)、23日(金)
- 会場：パシフィコ横浜(横浜市西区)
- 内容：日本静脈経腸栄養学会主催セミナー、サテライトセミナー、特別シンポジウム(スポンサー)、演題発表 ほか
- 会長：木村理(山形大学医学部外科学第一講座教授)
- ホームページ：<https://www.jspen.jp/jspen2018/>

## 北海道支部

### “惑星直列”観察ツアー

○日時：2月23日(金)、3月23日(金)18:30~20:00  
※第1~4回は終了

- 講師：神内秀之介(NB lab代表)
- 会場：日本医療企画北海道支社セミナールーム(札幌市中央区)
- 参加費：栄養経営士1,000円(税込)、一般1,500円(税込)
- お問い合わせ：日本栄養経営実践協会北海道支部  
TEL:011-223-5125(担当:緑川)

## 月刊「ヘルスケア・レストラン」丸山道生先生連載100回記念セミナー

# 世界と日本の病院食と栄養管理

## QOLをめざした超高齢社会の地域栄養サポート

「ヘルスケア・レストラン」の連載企画である丸山道生先生の「世界の病院食・術後食」が、2018年1月号で100回を迎えることを記念し、講演会を開催します。丸山先生に連載を振り返りながら世界の病院食の特徴や日本の病院食との違い、最新の経腸栄養管理の動向などについてお話しいたします。また、丸山先生と親交の深い菊谷武先生が在宅での経口摂取アプローチの方法を解説。両先生によるトークセッションも実施します。



開催日：2018年2月4日(日) 13:00~16:00

### トークセッション

会場：損保会館 大会議室(東京都千代田区神田淡路町2-9)  
JR御茶ノ水駅聖橋口徒歩5分  
東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅B2出口徒歩3分  
東京メトロ丸の内線淡路町駅A5出口徒歩3分

講演1 世界の病院食と日本の経腸栄養最前線  
丸山 道生先生(田無病院院長)

北多摩地区での食支援連携から考える地域包括ケアシステムのなかで求められる管理栄養士の役割

参加費：会員2,000円、その他一般4,000円(税込)  
定員：200人 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。  
主催：「ヘルスケア・レストラン」

講演2 在宅高齢者の口腔機能評価と経口摂取へのアプローチ  
菊谷 武先生(口腔リハビリテーション多摩クリニック院長)

【お問い合わせ・お申し込み先】 株式会社日本医療企画 TEL03-3256-2885(担当:平山・原田)

# 第5回「栄養経営士」資格認定試験 結果詳報

## 106人が合格、第1回からの累計合格者数は679人に!

表1 第5回試験および過去試験累計 結果概要

	第5回試験	第1~5回累計
申込者数	144人	926人
受験者数	135人	885人
合格者数	106人	679人
合格率	78.5%	76.7%

表2 受験者・合格者の年代別構成

	受験者数	合格者数	合格率
29歳以下	34人(25.2%)	31人(29.2%)	91.2%
30歳以上39歳以下	51人(37.8%)	45人(42.5%)	88.2%
40歳以上49歳以下	35人(25.9%)	18人(17.0%)	51.4%
50歳以上59歳以下	13人(9.6%)	11人(10.4%)	84.6%
60歳以上	2人(1.5%)	1人(0.9%)	50.0%

表3 受験者・合格者の勤務先別構成

	受験者数	合格者数	合格率
病医院	98人(72.6%)	82人(77.4%)	83.7%
介護福祉施設等	26人(19.3%)	18人(17.0%)	69.2%
栄養関連企業	1人(0.7%)	0人(0.0%)	0.0%
行政関連施設	3人(2.2%)	2人(1.9%)	66.7%
その他	7人(5.2%)	4人(3.8%)	57.1%

※カッコ内の数値は全体に占める割合。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

表4 受験者・合格者数上位5都道府県

受験者数	合格者数
北海道 12人	北海道 12人
福岡県 12人	大阪府 9人
大阪府 11人	福岡県 9人
愛知県 9人	茨城県 7人
茨城県 7人	神奈川県 7人
東京都 7人	
神奈川県 7人	

### 2018年度「栄養経営士」資格認定基礎講習&試験日程

#### ◆基礎講習(会場受講)日程

4月1日(日) 東京会場・8月5日(日) 大阪会場  
 8月18日(土) 仙台会場・8月19日(日) 東京会場  
 9月2日(日) 福岡会場 ※DVD視聴による受講もできます。

#### ◆試験日程 第6回 6月10日(日)・第7回 11月11日(日)

【結果概要(表1)】  
 受験申込者数144人のうち135人が受験し(受験率93.8%)、106人が合格した(合格率78.5%)。合格率は第1~4回試験までの累計76.4%より2.1ポイント高かった。

【男女別構成】  
 受験者数は男性10人、女性10人、合格者数は男性10人、女性9人。受験者数、合格者数ともに女性が圧倒的に多かったが、男性は受験した10人すべてが合格している。

【勤務先別構成(表3)】  
 受験者数、合格者数ともに「病医院」が最多、「介護福祉施設等」が続く。第1~4回試験と同様の結果となった。

【都道府県別構成(表4)】  
 受験者12人すべてが合格した「北海道」が受験者数、合格者数ともに最多(受験者数は「福岡県」と同数)。受験者数

多くの仲間と切磋琢磨しながら地域に貢献できる人材を目指そう!

一般社団法人日本栄養経営実践協会(代表理事・宮澤靖)は1月11日(木)、第5回「栄養経営士」資格認定試験の合格者を発表した。第5回試験は2017年11月26日(日)に全国7会場(札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、福岡)で実施され、135人が受験し106人が合格。この結果、累計受験者数は855人、累計合格者数は679人となった。

今試験の結果詳細について報告する。

3位の「大阪府」は、合格者数では「福岡県」と並び2位となっている。

＊  
 栄養経営士は資格取得がゴールではなく、資格取得の過程で得た知識を日々現場で実践に活かし、栄養管理の新しい未来を切り拓いていくことが求められている。その活動をバックアップするのが支部研究会だ。今試験で合格された方は、支部研究会で多くの仲間と切磋琢磨しながら、自身の活躍の場を広げていくでしょう。

なお、2018年度「栄養経営士」資格認定基礎講習および試験日程は左のとおり。基礎講習は会場受講だけでなく、自宅で視聴できるDVD受講もある。栄養経営士を目指す多くの方からの受講、そして試験へのチャレンジを期待している。

## 栄養経営のスペシャリストをめざし、さらなるレベルアップをはかる!

### 関東支部研究会

# 糖尿病患者への食事指導から学ぶ行動変容につながるアプローチ法(仮)

わかりやすい食事指導を心がけているのに、なかなか患者さんに伝わらない……そんなお悩みを抱えている管理栄養士さんも多いのではないのでしょうか。相手の食行動、生活習慣を変えるということは、そう簡単にできるものではありません。相手の行動変容を促すには、いくつかの準備が必要です。そのためのアプローチについて、心理学的な観点から一緒に学ぶ研究会です。

受講料 日本栄養経営実践協会会員：1,000円(税込)  
 その他一般：3,000円(税込)

会場 株式会社日本医療企画もとみやセミナールーム  
 (東京都千代田区神田東松下町17もとみやビル3階)

※講師に聞きたいことなどの質問事項も、事前に受け付けます。

参加者募集 2月18日(日) 13:00~15:00(受付12:30~)

講師：五十嵐 友里氏(埼玉医科大学総合医療センターメンタルクリニック臨床心理士)

講義後、ディスカッションを開催いたします。講師の先生をはじめ、参加された皆様による情報交換などを通してネットワークを深めていただければと思います。ふるってご参加ください!

【お問い合わせ・お申し込み先】 日本栄養経営実践協会関東支部(日本医療企画関東支社内) TEL03-3256-2885(担当:子安)